

ヨットマンの斉藤実さん(77)(東京都台東区)が17日、単独世界一周の航海を成功させ、横浜市西区の横浜みなとみらいぷかり桟橋に3年ぶりに帰港した。当初の予定より大幅に遅れたが、自身の持つ「最高齢」と「最多」の単独世界一周のギネス記録を更新した。

斉藤さんの乗る「ニコルBMWシュテンドウジⅢ」は、多くの知人や支援者が見守る中、この日午前10時30分頃に同桟橋に接岸。支援者が「お帰りなさい」と声をかけると、笑顔で右手を挙げ、「俺は生きて帰ってきたよ」と大きな声で答えた。

39歳でセーリングを始め、た斉藤さんは、57歳で初め

77歳 8度目世界一周

最高齢・最多記録更新



最高齢で世界一周し、花束を手に喜ぶ斉藤実さん(17日午前10時31分、横浜市で) 〓林陽一撮影

て単独世界一周を成し遂げた。2005年6月には、71歳で7度目の世界一周に成功し、「最高齢」と「最多」のギネス記録を樹立。08年9月、ギネス記録を自ら更新する8度目の世界一周に挑んで横浜を出発した。無寄港で09年7月に帰港する10か月の航海を予定していた。だが、途中、チリ沖で嵐に遭い、15メートル近い波でヨットが損壊。自身も腰などを負傷し、修理と治療のためチリに寄港した。斉藤さんは「船が倒れそうになると、『起きあがれ』と叫んだ。厳しい挑戦だったが、77歳だつてやれるんだと伝えられた」と、喜びをかみしめながら語った。